



やじろべえ



児童や職員がいろいろなバランスをとって過ご
していけるようにという願いを込めています

西川副小学校だより 第8号 令和6年7月19日発行 文責 校長 古賀一成

さあ、夏休みです。「ほめるから、はじめる、はじまる。」

保護者の皆様、地域の皆様、一学期の教育活動へのご協力、ありがとうございました。

今年度より通知表二期制となったことにより、一学期は通知表を配布せずに個人懇談にて、お子様が頑張ったことと今後の課題についてお伝えしていきます。お子様の頑張りについては大いに賞賛して自己肯定感を高めていただき、課題については改善に向かうために夏休み中に何を行うのか具体的に自己決定させて実践を応援してあげてください。夏休みは、二学期の始まりの準備でもあります。また、公民館や地域の行事に参加させるなど、学校では体験できないようなことにも是非チャレンジさせていただければと思います。一段とたくましくなった子どもたちに会えることを楽しみにしています。

また、桜の季節から蝉が歌う季節まで、事務室、職員室、図書室の全職員が、それぞれの持ち場で一生懸命に子どもたちの成長を促すために頑張りました。夏季休業中は、校内会議や校内研修に加え、各自が校外の各種研修会に参加したり自己研鑽を行ったりします。校長として、その計画性とやる気を大いに賞賛しています。職員もさらに充電して二学期の始まりを迎える予定です。

We love 西川副町!

子どもたちの成長は、地域の方々に温かく、しっかりと支えられています。この一学期で、朝の交通指導・朝の読み聞かせ・交通安全教室・まなざしあいさつ運動・花壇の花苗植え・芋苗植え・豆腐作り体験・国際交流出前授業・海苔贈呈・海苔づくりの出前授業・SNSについての講話などがありました。

子どもたちの学びには、「すごい」「なるほど」と思うきっかけが必要です。地域の皆様にはこのきっかけをたくさんつくっていただいています。おかげさまで、子どもたちの社会性と感謝の心がじわじわと育まれていきます。本当にありがたいです。

校長も、西川副町の皆さんの明るい笑顔、心意気、行動力が大好きです!8月初めは、新公民館が開館しますね。より地域の方とのつながりが強くなるようで、とても楽しみです。

